

第47回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会

日時●1月12日(土)・13日(日)

会場●都市センターホテル(東京都千代田区)

プログラム●理事長講演「糖尿病診療 2012-2013」岩本安彦(東京女子医科大学)／会長講演「慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病」富野康己(順天堂大学大学院研究科腎臓内科学)／特別講演「CKD」Hung Chun Chen (Division of Nephrology, Department of Internal Medicine, Kaohsiung Medical University)／会長招聘講演「『食育について』——味覚は心と気持ちを豊かにする」三國清三(オテル・ドゥ・ミクニ オーナーシェフ)／Meet the Expert I「NSTの役割」田中芳明(久留米大学病院医療安全管理部)／II「冠動脈バイパス手術の現状と未来」小林順二郎(国立循環器病研究センター心臓血管外科)／III「わが国から胃癌死を撲滅するために」浅香正博(北海道大学医学研究科がん予防内科学講座)／IV「脳卒中血管内治療」高橋明(東北大学神経病態制御学分野)／プレナリーレクチャーI「バイオリズムと生活習慣病」野出孝一(佐賀大学医学部循環器内科)／II「治療抵抗性末梢動脈疾患(PAD)に対する血管再生治療」宮本正章(日本医科大学付属病院再生医療科)／シンポジウムI「浮腫の病態と治療」柴垣有吾(聖マリアンナ医科大学・稲城市立病院)・羽毛田公(日本大学医学部腎臓高血圧内分泌内科学分野)・根木玲子(国立循環器病研究センター周産期・婦人科)・前川二郎(横浜市立大学附属病院形成外科)・堀内孝彦(九州大学大学院病態修復内科学)／II「職域における生活習慣病の栄養管理」吉池信男(青森県立保健大学大学院健康科学研究科／健康科学部栄養学科)・増田稔(順天堂大学医学部附属順天堂医院栄養部)・宮田剛(東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座先進外科学分野)・殖田友子(帝京大学医療技術学部スポーツ医療科学科)／他
参加費●医師・研究者および医薬・器械業者 8000 円、コメディカル・スタッフ 4000 円
問い合わせ●順天堂大学医学部腎臓内科学講座内事務局(担当：大澤勲)
〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1
TEL 03-3813-3111
(運営事務局)メディカル東友コンベンショ

ン事業部

〒243-0013 神奈川県厚木市泉町 3-5 厚木フォーラムビル 8F

TEL 046-220-1705

FAX 046-220-1706

E-mail jsad47@mtoyou.jp

URL <http://www.mtoyoy.jp/jsad47/index.html>

第37回日本リハビリテーション工学協会 車いす SIG 講習会 in 那覇

日時●1月12日(土)・13日(日)

会場●沖縄産業支援センター(那覇市)

内容●「車椅子の基礎」

〈1月12日〉①生活と車椅子／②身体寸法計測と車椅子寸法／③車椅子基本機能と構造との関係／④車椅子クッションの基礎と選択
〈1月13日〉⑤電動車椅子の種類と活用のすすめ／⑥高齢者・片まひ者の車椅子適合の考え方と工夫／⑦アクティブ・バランス・シーティングの考え方

定員●120名(先着順)

参加費●1万2000円・1万4000円・1万6000円・2万円(加盟団体などにより異なり、テキスト代金を含む)

申し込み●講習会情報詳細を10月下旬ごろ、下記ホームページに掲載後、受付開始予定。申込書をプリントアウトの上 FAX にて申し込み。なお参加費は事前振込制。申込書受理後参加費請求書を送付
申込締切●12月3日(月)(定員になり次第受付を終了)

問い合わせ●事務局(担当：深野栄子)

〒235-0033 横浜市磯子区杉田 2-7-20

TEL 045-352-8165

FAX 045-352-8166

URL <http://www.wheelchair-sig.jp/>

訪問看護師基礎研修会 病院と地域のスムーズな連携作り ——退院調整看護師養成研修

日時●1月18日(金)・19日(土)

会場●飯田橋レイナービル(東京都新宿区)

プログラム●

〈1月18日〉「退院調整とは／ケアマネジメントと退院調整 院内チームと地域連携システムづくり／退院調整看護師の役割と機能」篠田道子(日本福祉大学社会福祉学部社会福祉

学科教授)／「訪問看護師が行う退院調整」上道久美子(大阪府看護協会訪問看護ステーション)／「退院調整が求められる背景——政策の動向／在宅医療・訪問看護の概要と活用方法」山田雅子(聖路加看護大学看護実践開発研究センターセンター長)

〈1月19日〉「退院調整の実践と院内外のシステム構築——事例より」宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス)／「退院調整のシステム構築・アクションプラン作成(グループワーク)」発表・まとめ」上野桂子(聖隷福祉事業団理事・顧問／全国訪問看護事業協会常務理事)・上道久美子・宇都宮宏子・山田雅子

対象●病院・施設・地域で勤務する看護師

定員●約150名

参加費●会員1万2000円、非会員2万円

申し込み●ホームページにある申込書を FAX、または電話にて

問い合わせ●全国訪問看護事業協会

TEL 03-3351-5898

FAX 03-3351-5938

URL <http://www.zenhokan.or.jp/>

日本クリティカルケア看護学会 教育セミナー

日時●1月19日(土)

会場●東京ビッグサイト(東京都江東区)

プログラム●講義「過剰侵襲に対する生体反応の理解と看護の考え方」道又元裕(杏林大学医学部付属病院看護部長)／「クリティカルケア領域における鎮痛・鎮静の基本的知識と最新の管理」太田好紀(近畿大学医学部附属病院麻酔科学講座)／「エビデンスに基づく人工呼吸器ウィニングへの援助」戒初代(東京ベイ浦安市川医療センター ICU、集中ケア認定看護師)／「重症患者の栄養管理の考え方と実際」佐藤格夫(京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学分野)／「クリティカルな状況にある患者の心理・社会的援助」山崎千草(東京女子医大病院救命救急センター、急性・重症患者看護専門看護師)

定員●400名

参加費●会員5000円、非会員1万円

申し込み●ホームページの登録フォームより
問い合わせ●毎日学術フォーラム 事務担当

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

パレスサイドビル 9F

FAX 03-6267-4555

E-mail jaccn-seminar@mynavi.jp

URL <http://jaccn.umin.jp/seminar/>

第15回日本循環器看護学会 教育セミナー

日時●1月19日(土)

会場●九州大学(病院キャンパス)視聴覚ホール(福岡市)

テーマ●循環器疾患患者の全身管理

プログラム●講演1「PADは全身病:下肢閉塞性動脈硬化症の臨床」末松延裕(福岡赤十字病院循環器科)／2「下肢虚血患者における当院の取り組みと課題」石井美紀子(福岡赤十字病院、皮膚・排泄ケア認定看護師)／3「Person-centered careの視点から考える心不全ケア」眞茅みゆき(北里大学)

定員●先着200名(定員になり次第締切)

受講料●会員4000円、非会員8000円

申し込み●1.氏名(ふりがな)、2.所属病院および所属施設、3.連絡先電話番号/E-mailアドレス、4.非会員/会員(会員番号NO、手続き中)、5.看護師経験年数を記入し、下記E-mailアドレスへ。

問い合わせ●(担当:西田和美)

〒612-8555 京都市伏見区深草向畑1-1

TEL 075-641-9161

E-mail ns82kazumi@yahoo.co.jp

URL <http://www.jacn.jp/>

地域医療振興協会 地域医療安全推進センター研修

①RCA(根本原因分析法)指導者研修

日時●1月19日(土)

プログラム●講演「RCA4つのステップと指導のポイント」／演習「『ステップ2:“なぜ・なぜ”分析」における指導」／演習「『ステップ3:因果関係図作成・根本原因確定」における指導」／講演「RCA指導演習の総括」

定員●40名(先着順)

申込締切●1月4日(金)まで

受講料●2万円

②医療安全教育担当者研修Ⅱ——体験から学ぶ“チームトレーニング”

日時●1月20日(日)

プログラム●1. MITTの概要と展開／2. MITT演習／3. MITT総括

定員●48名

申込締切●1月5日(土)

受講料●2万円

③患者相談窓口担当職員のための医療安全研修

日時●1月23日(水)

プログラム●1.患者サポート体制の確立と相談窓口担当者の業務／2.苦情・クレームの発生要因と防止対策／3.事例から学ぶ患者相談、苦情・クレーム対応

対象者●医療機関および保健福祉施設等に勤務する患者相談窓口担当職員、および苦情・クレーム対応担当職員(医療職員・非医療職員)、今後担当する予定の職員、患者相談、苦情・クレーム対応に関する院内教育を担当される方

定員●80名(先着順)

申込締切●1月8日(火)まで

受講料●1万3000円

④リハビリテーションに関わる医療安全研修

日時●1月29日(火)13:30～17:30

プログラム●1.リハビリテーションに関わるプロセスの特徴とインシデント・アクシデント事例／2.具体的事例に基づく未然防止対策対象●理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視能訓練士などリハビリテーションに関わる方、リハビリテーションに関わる医療安全に関心のある方

定員●60名

申込締切●1月14日(月)まで

受講料●1万3000円

⑤医療安全管理者養成研修Ⅲ

日時●2月14日(木)～16日、3月14日(木)～16日、計6日間(40時間)

プログラム●1.医療安全施策の動向／2.医療安全の基礎知識と医療安全管理者の業務／3.安全管理体制の構築と安全文化の醸成／4.医療安全管理者の取り組みの実例、5.自施設における医療安全の課題／6.ADR(裁判外紛争解決)、メディエーション／7.苦情・クレーム対応のポイント、他

定員●40名

申込締切●1月30日(水)

受講料●5万円

【共通】

会場●都道府県会館(東京都千代田区)

講師●石川雅彦、斉藤奈緒美、一部外部講師
問い合わせ●地域医療振興協会 地域医療安全推進センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館15F

TEL 03-5212-9152

FAX 03-5211-0515

URL <http://www.jadecom.or.jp/iryou-anzen/guide/index.php>

医療安全教育セミナー2012年度 冬期(医療安全管理研修会) 医療安全のための リスクマネジメントの実習編

日時●2月6日(水)～2月8日(金)

会場●東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階(東京都文京区)

プログラム●講義「医療ミスの予防対策としてのヒューマンファクターの考え方——全体ガイダンス」／演習ガイダンス講義「RCA(根本原因分析法)のガイダンス」東大医科学研究所附属病院医療安全管理責任者／「FMEA(設計故障モード影響解析法)のガイダンス」東大病院の医薬品安全管理担当者／「KYT(危険予知訓練法)のガイダンス」／特別講義「医療安全のためのVTA(バリエーションツリー分析)の適用」／「FMEA(設計故障モード影響解析)およびKYT(危険予知訓練)の演習」(実習ファシリテーター)東京大学、東京医科歯科大学、福島県立医科大学、菊名記念病院、国際親善総合病院、田園調布病院、太田総合病院、久里浜クリニック／「設計故障モード影響解析(FMEA)演習」東大病院医薬品安全管理担当者／「危険予知訓練(KYT)演習」／「RCA(根本原因分析)の演習」(実習ファシリテーター)東京大学、東京医科歯科大学、福島県立医科大学、菊名記念病院、国際親善総合病院、田園調布病院、太田総合病院、久里浜クリニック／「根本原因分析(RCA)演習Ⅰ 例題演習」東大病院の医薬品安全管理担当者／「根本原因分析(RCA)演習Ⅰ 課題演習」東大医科学研究所附属病院医療安全管理責任者

対象者●医療施設経営者、専任医療安全管理者、専従医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者

定員●350名

参加料(資料代を含む)●会員2万3000円、医療施設の従事者、薬局従業員3万円、その他4万円

申し込み●学会ホームページ登録フォームより、あるいはFAX、郵送にて

申込締切●1月29日(火)

問い合わせ●国際医療リスクマネジメント学会

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

TEL 03-3817-6770

FAX 03-3817-6770

E-mail head.office01@iarmm.org

URL [http://www.iarmm.org/J/](http://www.iarmm.org/J/PatSafe2012Winter/)

PatSafe2012Winter/

第11回日本フットケア学会 第5回日本下肢救済・足病学会 合同学術集会

日時●2月9日(土)・10日(日)

会場●パシフィコ横浜(横浜市)

テーマ●今こそ総力を結集しよう!

プログラム●「日本で始動! 下肢救済プロジェクト」「どんなチームで誰にフットケアを提供しますか?」「血行再建手術の絶対的適応とは何か」「高齢者とフットケア」「次世代に向けた産官学の挑戦——フットケアの在宅医療をどうするか?」「足病変治療コンセンサスの世界標準を目指して」「本邦の特徴からみた重症虚血肢に対する血管内治療戦略」「フットケアとリスクマネジメント」ほか

参加費●医師1万2000円, 医師以外1万円

問い合わせ●コンベックス内連絡事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台2-3-22 一乗寺ビル

TEL 03-3583-6677

FAX 03-3589-3974

E-mail foot2013@convex.co.jp

URL <http://foot2013.umin.jp/>

日本訪問看護振興財団研修

■精神障害者の在宅看護セミナー

日時●2月9日(土)～11日(月・祝), 16日(土)・17日(日)

会場●(2月9～11日)東京工科大学(東京都大田区)

(2月16・17日)JNAホール(東京都渋谷区)プログラム●

〈2月9日〉①「精神保健の現状と動向」厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課担当官/「精神科訪問看護基本療養費について」佐藤美穂子(当財団理事)/⑥「精神訪問看護の基礎」萱間真美(聖路加看護大学看護学部看護学科精神看護学研究室教授)

〈2月10日〉③「精神障害者の訪問看護の動向・最新知識と制度活用」仲野栄(日本精神科看護技術協会専務理事)/④「訪問看護におけるメンタルヘルスケア」野末聖香(慶應義塾大学看護医療学部健康マネジメント科教授)

〈2月11日〉⑤「精神障害者の各種療法」野中猛(日本福祉大学研究フェロー)/②「精神障害者の病態/精神障害者の薬物療法と最新治療法」西尾雅明(東北福祉大学総合福祉学部教授)

〈2月16日〉⑨「精神障害者の家族及び介護者等への支援」田上美千佳(東京都医学総合研究所精神行動医学分野 心の健康プロジェクト主任研究員)/⑧「精神訪問看護の実践(1)」寺田悦子(多摩在宅支援センター円理事長)

〈2月17日〉⑦「精神障害者への集団療法と精神科リハビリテーション」福山敦子(ACT-Kねこので訪問看護ステーション訪問看護師)/⑩「精神訪問看護の実際(2)」金井竹子(ケアポートカナイ訪問看護ステーション理事長)※①～⑩の講義すべてを受講により「精神訪問看護基本療養費の届出要件」を満たす。

対象者●精神科訪問看護に従事する者

受講料●会員5日間3万円, 1日のみ各7000円, 非会員5日間6万円, 1日のみ各1万7000円

問い合わせ(共通)●日本訪問看護財団

〒150-0001 渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル5F

TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

第47回糖尿病学の進歩

日時●2月15日(金)・16日(土)

会場●四日市市文化会館・四日市都ホテル・四日市シティホテル・四日市商工会議所(三重県四日市市)

参加費●医師・コメディカル1万円, 学生, 大学院生・初期研修医は無料。ホームページの初期研修医証明書, 学生登録用紙に記入し持参する

申し込み●ホームページの登録フォームより

E-mail shinpo47@ccs-net.co.jp

URL <http://www.47shinpo.com/>

第30回日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会総会

日時●2月15日(金)・16日(土)

会場●名古屋国際会議場(名古屋市)

テーマ●ストーマ・排泄ケアの到達点と未来予測

プログラム●教育セミナー「排泄障害のアセスメント」西村かおる(日本コンチネンス協会)/「神経因性膀胱の病態と排尿管理」後藤百万(名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学)/「排便障害と対処」神山剛一(亀田総合病院)/「骨盤底筋訓練とバイオフィードバック」谷口珠実(第一医院, 杏林大学医学部泌尿器科非常勤講師)/ほか

参加費●会員1万円, 非会員1万1000円

問い合わせ●コンベックス内事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台2-3-22 一乗寺ビル

TEL 03-3589-3363

FAX 03-3589-3974

E-mail jsscr30@convex.co.jp

URL <http://jsscr30.umin.jp/>

第27回日本がん看護学会

日時●2月16日(土)・17日(日)

会場●石川県立音楽堂(金沢市), 他

テーマ●未来と希望を拓く温もりのあるがん看護

プログラム●会長講演「未来と希望を拓く温もりのあるがん看護」小藤幹恵(金沢大学附属病院副病院長兼看護部長)/特別講演1「米国と日本におけるがん看護の未来(仮題)」Nessa Coyle(メモリアル・スローン・ケタリング・がんセンター疼痛緩和ケアサービス, NP, PhD)/2「よく生きよく笑いよき死と出会う」Alfons Deeken(上智大学名誉教授)/シンポジウム「治療期の患者・家族の輝きを引き出すがん看護」嘉山孝正(山形大学学長特別補佐)/清水奈緒美(神奈川県立がんセンター, がん看護専門看護師)/桜井なおみ(NPO法人HOPEプロジェクト理事長)/大沢かおり(東京共済病院がん相談支援センター, MSW)/パネルディスカッション「今を生きるために拓く」二見典子(ライフプランニングセンターピースハウス病院看護部長)/濱口恵子(がん研究会有明病院副看護部長, がん看護専門看護師)/梅田尚季(金沢先進医学センター個別化医療センター, 医師)/青木和恵(静岡県立静岡がんセンター副院長, 皮膚・排泄ケア認定看護師)/教育講演「問われるがん看護実践 知と技をつなぐ力」田村恵子(淀川キリスト教病院, がん看護専門看護師)/「富山型デイサービス 命をつなぐ

住み慣れた地域でともに生きるということ」惣万佳代子(NPO 法人このゆびとーまれ理事長)／「がん患者の意思決定を支える 情報の共有から合意へ」石垣靖子(北海道医療大学客員教授)／「命ありて…」大廻政成(丸岡町文化振興事業団事務局長)／「放射線治療チームの中の看護師の役割」橋口周子(兵庫県立がんセンター, がん看護専門看護師)「がん性疼痛治療とがん哲学外来」山田圭輔(金沢大学附属病院麻酔科蘇生科講師)／「音楽を通して今を生きる, そして時空を超えて生きる意味とは 音楽を通して出会った人たちから教わったこと」新倉晶子(日本赤十字社医療センター, 音楽療法士)／「新たながん対策推進基本計画の考え方(仮)」岡田就将(厚生労働省健康局がん対策・健康増進課・がん対策推進官)／トピックス(リレー式スキルアップセミナー)「最新のがん治療と看護実践スキルアップ 薬物療法・放射線療法における支持療法」

参加費●(事前登録～11月30日)会員 9000 円, 非会員 1 万円
(当日)会員 1 万円, 非会員 1 万 1000 円
学生 3000 円, 懇親会 5000 円
申し込み●ホームページの登録フォームより
問い合わせ●日本旅行 西日本 MICE 営業部
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-11-4 大阪駅前第 4 ビル 12F
TEL 06-6342-0212
FAX 06-6342-0214
E-mail jscn_27@nta.co.jp
URL http://jscn27.umin.jp/

第 23 回日本アルコール看護研究会関西大会

日時●2月22日(金)・23日(土)
会場●大阪国際会議場(グランキューブ大阪)(大阪市北区)
テーマ●依存症看護は本人・家族同時進行や——ほんまは私が一番しんどいねん
プログラム●ワークショップ「動機づけ面接法」後藤恵(成増厚生病院診療部長)／「精神科認定看護師(薬物・アルコール依存症領域)によるシンポジウム」戸田俊行・野口洋一・長田孝士／特別講演「家族との関わり」藤田修美(精神保健福祉士)／ランチョンセミナー「アルコール依存症の不眠」佐谷誠司(新阿武山病院医師)／事例検討(7 議題)／ポスターセッション「研究のフリーマーケット」／全国の精神科認定看護師分科会

参加費●一般 6000 円, 学生(学生証提示) 1000 円
ワークショップ 2000 円(学生参加不可), (～1月20日)懇親会 7000 円
申し込み●ホームページの登録フォームより
問い合わせ●日本旅行 西日本 MICE 営業部(担当: 浦田・吉田)
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-11-4 大阪駅前第 4 ビル 5F
TEL 06-6342-0230
FAX 06-6342-0232
E-mail ec_gakkai@nta.co.jp
URL http://v3.apollon.nta.co.jp/23alcohol/

第 3 回日本看護評価学会学術集会

日時●2月27日(水)・28日(木)
会場●東京大学医学部教育研究棟(東京都文京区)
内容●講演, シンポジウム, 一般演題(募集中)
詳細●ホームページ参照
参加費●(～1月31日)会員 5000 円, 非会員 1 万円
(2月1日～)会員 7000 円, 非会員 1 万 2000 円
学生 3000 円, 懇親会 2000 円
問い合わせ●学術集会事務局(東京大学大学院医学系研究科看護管理学分野内)
FAX 03-5841-1449
E-mail jane-soc@umin.ac.jp
URL http://jane.umin.jp/

日本医療マネジメント学会 第 13 回東京支部学術集会

日時●3月2日(土)
会場●東医健保会館(東京都新宿区)
テーマ●診療の質向上——取り組みとその検証
プログラム●学会長講演・尾形逸郎／基調講演・福井次矢(聖路加国際病院院長)／シンポジウム／一般口演／ポスター発表／ランチョンセミナー
参加費●(事前)会員 2500 円, 非会員 3500 円
(当日)会員 3000 円, 非会員 4000 円
申し込み●ホームページの登録フォームより
問い合わせ●河北医療財団(担当: 滝沢良明[総務部長])
〒166-8588 東京都杉並区阿佐谷北 1-7-3
TEL 03-3339-2121

FAX 03-3339-2986
E-mail mmgakkai13@kawakita.or.jp
URL http://jhmtokyo.umin.jp/2013/

看護経済・政策研究学会 (平成 24 年度研究会)

日時●3月2日(土)
会場●東京有明医療大学(東京都江東区)
問い合わせ●東京有明医療大学看護学部金井 Pak 雅子研究室
TEL 03-6703-8083
FAX 03-6703-7100
E-mail p-kanai@tau.ac.jp
URL http://jsnep.umin.jp

文化看護学会第 5 回学術集会

日時●3月17日(日)
会場●千葉大学看護学部(千葉大学亥鼻キャンパス内)講義・実習室(千葉市中央区)
メインテーマ●応答する身体
プログラム●鼎談「応答する身体」——「おもむきなし育児からみえてくるもの」三砂ちづる(津田塾大学国際関係学科教授)・「賢い[からだ]」瀧澤文雄(千葉大学教養学部教授)・「私の身体が応答していないと思うことの不安」高橋久一郎(千葉大学人文社会科学研究所教授)／分科会「身体が共鳴する——長期的にあるいは瞬時に」長瀬明日香(よこやま内科クリニック看護師長)／教育ワークショップ「ゆる体操をやってみよう」三砂ちづる・「[からだ]に気づく」瀧澤文雄・「あんまマッサージを通した身体活用」錢淑君(千葉大学大学院看護学研究科准教授)※教育ワークショップ参加希望者は動きやすい服装で
参加費●会員 4000 円, 非会員 5000 円, 大学院生を含む学生 1000 円
懇親会参加費 2000 円, 弁当代 1000 円(事前申込のみ注文可)
申し込み●下記 E-mail アドレスに氏名, 所属, 住所, 電話番号, メールアドレス, 会員・非会員・学生会員・学生非会員の別, 弁当希望の有無, 懇親会参加希望の有無を 3 月 8 日(金) 17:00 までに送信
申し込み・問い合わせ●事務局
E-mail: bunkakango5@yahoo.co.jp
URL http://scns.kenkyuukai.jp/information/